

平成29年度
九州中学校体育大会

第46回
九州中学校卓球競技大会

申し込み関係書類

- 大会要項
- 申し合わせ事項
- 大会要項細案
- 大会申込書
- 外部指導者確認書（校長承認書）
- 選手変更届
- 監督・アドバイザー変更届
- 宿泊要項
- 宿泊・弁当申込書
- 案内地図
- その他

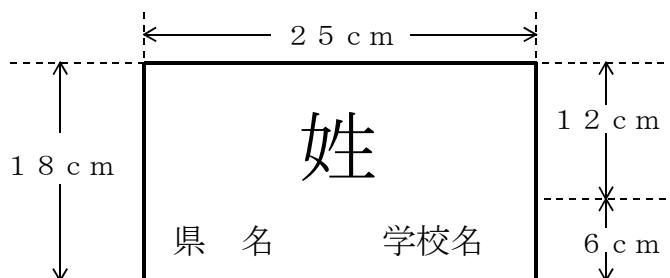


開催県：佐賀県

卓球競技大会要項

- 主催** 九州中学校体育連盟 九州卓球連盟 佐賀県教育委員会
佐賀市教育委員会 唐津市教育委員会 玄海町教育委員会
- 後援** 全九州中学校長協議会 (公財)佐賀県体育協会
- 主管** 佐賀県中学校体育連盟 佐賀県卓球協会 佐賀市中学校体育連盟
唐津地区中学校体育連盟
- 1 大会名** 第46回九州中学校卓球競技大会
- 2 期日** 平成29年8月 8日(火)～10日(木)
- 3 日程** 平成29年8月 8日(火) 開会式 16:00
8月 9日(水) 団体戦(男・女) 9:10
団体戦表彰式 最終試合終了後直ちに
8月10日(木) 個人戦(男・女) 9:10
閉会式 最終試合終了後直ちに
- 4 会場** 『佐賀県総合体育館 大競技場』
〒849-0923 佐賀市日の出1-21-15 ☎0952-32-2131
- 5 参加資格** (1) 参加選手は、各県中学校体育連盟加盟校に在籍し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
(2) 学校教育法134条の各種学校(1条に掲げるもの以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の主催大会に参加を認められた生徒であること。
(3) 各県中学校体育連盟主催大会において選抜された単一校のチームおよび個人であり、当該中学校長・当該県中学校体育連盟会長が認めた者であること。
(4) 全国中学校体育大会への出場資格を得た場合は、出場できるチームおよび個人であること。
(5) 監督は、当該校の校長・教職員とする。教職員以外のアドバイザーは校長の認めた者とする。アドバイザーとは当該校の校長・教職員・外部指導者・生徒であり、外部指導者は各県中体連に登録された者とする。
(6) 大会では外部指導者をおくことができる。外部指導者は、出場校の校長が認めた者とする。ただし、当該校以外の中学校教職員は外部指導者にはなれない。また、同一人物が複数校の外部指導者にはなれない。
- 6 引率者** (1) 引率者は、出場校の校長・教員とする。
(2) 引率者の特例として、九州中学校体育大会の個人競技の参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「九州中学校体育大会引率細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。
※ なお、詳しくは九州中学校体育連盟ホームページ「九州中学校体育大会引率細則」を参照のこと。
- 7 参加料** 参加選手一人につき1,500円とする。参加申込後の返金はしない。
- 8 参加制限** (1) 団体戦は各県男女別2チームとする。また、チーム編成は、監督1名・アドバイザー1名以内・選手4～8名とする。
(2) 個人戦(シングルス)は各県男女各4名とする。
- 9 競技方法** (1) 団体戦は予選リーグ、決勝トーナメント方式にて行う。3点先取法とする。また、全国大会申し込みのため、3位から6位までの順位決定戦を行う。
(2) 個人戦はトーナメント方式にて行う。また、全国大会申し込みのため、3位から12位までの順位決定戦を行う。
- 10 競技規則** (1) 現行の(公財)日本卓球協会制定「日本卓球ルール」による。
(2) 団体戦のオーダーは『単・単・複・単・単』とし、単複を兼ねてはならない。
① 5名編成の場合は、1番の単が不戦敗となる。
② 両チーム5名編成の場合は、Aチームは1番の単・Bチームは2番の単が不戦敗となり、複・単・単で勝敗を決定する。
③ 4名編成の場合は、1・2番の単が不戦敗となる。
④ 4名編成と5名編成の場合、4名は1・4番を不戦敗、5名は2番を不戦敗とし、複・単(5番)で勝敗を決定する。
(3) 団体戦のオーダーは、各試合ごとに提出しなければならない。
(4) ベンチ入りは次のとおりとする。
・団体戦 監督1名・アドバイザー1名以内・選手4～8名
・個人戦 監督・アドバイザーの内1名
(5) ゼッケンは、各自が下記のとおりで作成し、背部につける。

<日本卓球協会交付のゼッケンでも可>



11 使用球 (公財)日本卓球協会公認球とする。但し、本大会は、公式公認球のホワイトボールを準備する。

12 組合せ (1) 団体戦の組合せは、九州中学校体育連盟理事長会で、抽選により決定する。
なお、決勝トーナメントの組み合わせは、当日抽選により決定する。
(2) 個人戦の組合せは、大会実行委員会において抽選により決定する。
(3) 組合せ(団体戦)は、8月2日(水)に九州中学校体育連盟ホームページにて公表する。

13 表彰 (1) 団体戦
① 優勝校には、賞状・優勝旗・トロフィーを授与する。
② 第2位・第3位校に賞状を授与する。
③ 第1位～第3位までの入賞校の登録選手全員に個人賞として賞状を授与する。
(2) 個人戦は、第1位～第3位までの選手に賞状を授与する。
(3) 本大会登録選手(団体・個人)全員に参加賞を授与する。

14 申込方法 (1) 出場校は、九州中学校体育連盟ホームページより、申込書をダウンロードし、必要事項を入力し出力した用紙に捺印を受け、参加料を添え、各県中学校体育連盟事務局を通じ、下記宛に8月2日(水)必着で申し込むこと。また、団体戦出場校は入力データを下記にメール送信すること。
(2) 各県専門委員長は、県大会終了後、九州中学校体育連盟ホームページにある個人戦県別一覧表を作成し、入力データを速やかに下記宛にメール送信すること。
(3) 外部指導者がアドバイザーになる場合は、申し込み時に「写真」(縦30mm×横24mm)1枚を貼付した「アドバイザー確認書」を提出すること。

九州中学校体育連盟ホームページURL <http://kyushu.chutairen.com>

申込先
〒849-0902 佐賀市久保泉町上和泉2361-1 佐賀市立金泉中学校内
佐賀県中学校体育連盟事務局 宛
☎ 0952-97-8087 FAX 0952-97-8097
Eメール: c-tairen@vip.saganet.ne.jp

15 宿泊申込 (1) 大会参加者(選手・監督・引率等)の宿泊については、指定宿舎とする。
(2) 宿泊についての詳細は、別紙宿泊要項による。

16 その他 (1) 練習会場・専門委員会・監督会議・開閉会式要領等については、別紙大会要項細案による。
(2) ベンチ入りをする監督・アドバイザーは、実行委員会で準備をする所定の「IDカード」を携行すること。
(3) 監督・アドバイザーおよび、団体戦の選手の変更については、監督会議前までに所定の書類を提出すること。
(4) 本大会登録選手は、アドバイザー登録をしなくても個人戦のアドバイザーとして、ベンチ入りを可とする。
(5) 本大会団体戦上位6校(本年度は、全国大会が九州ブロック開催のため1枠増)・個人戦上位12名は、全国中学校体育大会への出場資格を得る。
(6) 団体戦出場校監督は監督会議に必ず出席すること。代理は認めない。
(7) 団体戦においては監督は必ずベンチ入りする。ただし、同一校で男女ともに監督になっている場合を除く。
(8) 九州中学校体育連盟では別紙個人情報保護方針に基づき、九州中学校体育連盟が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。

平成29年度 九州中学校体育大会
第46回 九州中学校卓球競技大会
申し合わせ事項 「競技進行について」

- 1 開場時間 8/8 午前8時30分 8/9, 10 午前8時30分
2 練習時間

	8月8日(火)	8月9日(水)	8月10日(木)
大競技場	9:00~14:00	8:40~9:00	8:40~9:00
小競技場	9:00~13:00	8:40~17:00	8:40~12:00

＜練習コート割り当て＞

大競技場	男女	1~3	4~6	7~9	10~12	13~15	16~18	19~21	22~24
	割当県	沖縄	鹿児島	宮崎	熊本	大分	長崎	佐賀	福岡
小競技場	男女	1	2	3	4	5	6	7	8
	割当県	沖縄	鹿児島	宮崎	熊本	大分	長崎	佐賀	福岡

- 3 団体戦のオーダー交換は、対戦するコートで行う。その後も同様に行う。
オーダー交換は速やかにできるように、ご協力をお願いしたい。なお、決勝トーナメントでは、相手チームが確定次第、直ちに行う。
- 4 オーダー用紙は3枚複写なので、強めに記入すること。
(1) 対戦校を確認の上、フルネームで間違いのないように記入すること。
(2) オーダーの提出は両監督立会いのもとに主審が点検を行い、その場で1枚ずつ交換し、1枚は各自が控えとしてとっておく。残り1枚は主審が記録用紙に貼り付け、試合後に各チームに1枚ずつ記録とともに渡す。
- 5 団体戦は原則2台で行うが、隣のコートが空いていて試合開始後60分を過ぎても5試合目に入っていない場合は3台で行う。
その際、コートの変更などもあり得る。また、試合開始時間になっても前の5番手の試合が行われて隣のコートが1台あいている場合は、次の試合を1台で入れていく。
- 6 試合出場のコールがあった場合、直ちに指定のコートに入り、試合の準備をすること。
7 ベンチは、リーグ戦・トーナメント戦の若い番号の学校(選手)を本部に向かって左側とする。(係による誘導はしない)。
- 8 団体戦予選リーグの第1試合及び個人戦の1回戦については、各コートに整列し、放送の指示により一斉に始める。
- 9 団体戦の予選リーグと決勝トーナメント共に3点先取とする。

＜リーグ戦の順位決定について＞

- (1) リーグ戦の順位は、そのグループ内での勝者を2、敗者を1、不戦敗を0とした試合得点を与え、試合得点の高い順に順位が決定する。
(2) 同一グループ内で2チーム以上の勝敗数が同じチームが存在する場合は、その2チーム以上の相互間の対戦成績による勝率により決定する(下図参照)。
(3) 試合得点計算によって2チームが同じになった場合は、その2者間の勝者が上位となる。

学校名	A	B	C	D	試合得点	勝率	順位
A		○3-0	○3-1	○3-2	6		1
B	×0-3		×2-3	○3-2	4	5/5	3
C	×1-3	○3-2		×1-3	4	4/5	4
D	×2-3	×2-3	○3-1		4	5/4	2

- 10 予選リーグは試合順のみ提示して、コート毎のタイムテーブルは設けない。放送をよく聞くこと。関連して、2階応援席の前から2列は常に応援のためにあけておくこと。試合終了後ただちに次のチームの応援にゆずること。
- 11 決勝トーナメントの抽選方法について
(1) 決勝トーナメントに進出した各チームのキャプテンが抽選を行う。
(2) 予選リーグの1位を4シードに振り分ける。
(3) 同県2校が予選各ブロックをともに1位で勝ち上がった場合は逆ブロックに配置する。
(4) 決勝トーナメントの1回戦では、同県1位、2位は対戦しない。
(5) 予選リーグで対戦したチーム同士は、決勝トーナメントの1回戦では対戦しない。
(6) 各リーグ1位を先に抽選し、その後、上記の(1)(2)(3)を配慮しながら各リーグ2位を抽選する。

申し合わせ事項 「競技上の注意について」

- 1 競技は、現行の日本卓球ルールによる。
- 2 特に注意すべき事項
 - (1) **ラケット・ラバーについて**
 - ① 公認されたラケット・ラバーであること。ラケット本体に J T T A A, I T T F のマーク及び指定業者名が刻印されているか、商標のあるもの。
 - ② ラバーはラケットの大きさより大きすぎず、小さすぎないこと。
 - ③ ラケットは破損しない限り 1 試合 1 本とする。
 - ④ 接着剤については、許可されたものを使用する。ラバーの張り替えは所定の場所で行う。場内では張り替えない。
 - (2) **サービスについて**
 - ① サービスルールを徹底する。
 - ② サービスを開始してから、ボールを打球するまでの間、サーバーはレシーバーにボールが見えるようにしなくてはならない。
 - ③ サーバーは、ボールに回転を与えることなく、フリーハンドの手のひらから離れた後、少なくとも 16cm 以上の高さにボールをほぼ垂直に投げ上げなければならない。
 - ④ 疑わしいサービスについては、1 回目は警告とし、2 回目以降は失点となる。
 - (3) **タイムアウト制について**
 - ① タイムアウト制を導入する。
 - ② 団体戦においては、監督又は選手が申し出た時点で、1 マッチにつき 1 回、1 分以内でタイムアウトを要求することができる。監督と選手の意向が違う場合には監督の申し出を優先する。
 - ③ 個人戦においては、ベンチに入っている監督・アドバイザー又は選手のいずれかが、1 マッチにつき 1 回、1 分以内でタイムアウトを要求できる。監督・アドバイザーと選手の意向が違う場合は選手の意向を優先する。
 - (4) **競技について**
 - ① 相手の打球が、プレーイング・サーフェスの上方を通過するか、エンドラインを越えた場合は、直接ラケット又はラケットハンドに触れても失点にはならない。
 - ② ゲームの間は、ラケットは卓球台の上に置いてベンチに戻ること。
 - ③ あるゲームが 10 分を経過した場合は、促進ルールを適用する。ただし、両方の競技者または組のポイントスコアの合計が少なくとも 18 ポイントに達した場合には、促進ルールは適用されず、残りのゲームも自動的に促進ルールは適用されない。
 - ④ ゲーム間のアドバイスは、1 分以内とする。
 - ⑤ 試合前 2 分間の練習の後、直ちに試合に入る。その際のアドバイスは受けないこと。
 - (5) **服装について**
 - ① 試合前、2 分間の練習時より試合用の服装になること。
 - ② ゼッケンをつけて文字は明瞭であること。
 - ③ ユニホームのシャツはきちんと入れること。
 - (6) **マナーについて**
 - ① 相手や観客に不快感を与え、また、そのゲームの評判を落とすような態度をとらないこと。
 - ② 試合前後のあいさつは 1 回のみにとどめる。
 - ③ タオルの使用は、6 ポイントごとに行うことができる。また、ファイナルゲーム時のチェンジエンドの時に行うことができる。
 - ④ 一方の競技者または組（ダブルス）が競技の継続の用意ができている時は直ちに用意をする。
 - (7) **抗議について**
 - ① 団体戦においては、監督のみ行うことができる
 - ② 個人戦については、その競技者のみ行うことができる。
 - (8) **その他**
 - ① 競技上、不必要かつ支障を及ぼすと思われる装飾品など身につけて参加しない。
 - ② 休憩時間を除いては、試合中のアドバイスは一切禁止されている。これを違反したものは、1 回目イエローカードで全員が警告され、2 回目以降は退場処分となる。
 - ③ 試合結果については、1 階研修室前に掲示する。
 - ④ 部旗の大きさは 1.5m × 2.0m 以内とする。

平成29年度 九州中学校体育大会
第46回 九州中学校卓球競技大会
大会要項細案

- 1 日 程 8月 8日(火) 開 会 式 16:00
8月 9日(水) 団体戦(男・女) 9:10
 団体戦表彰式 最終試合終了後直ちに
8月10日(木) 個人戦(男・女) 9:10
 閉 会 式 最終試合終了後直ちに

- 2 会 場 『佐賀県総合体育館 大競技場』
〒849-0923 佐賀市日の出1-21-15 ☎0952-32-2131

- 3 練習会場 『佐賀県総合体育館』
(1) 日時・会場

	8月8日(火)	8月9日(水)	8月10日(木)
大競技場	9:00~14:00	8:40~9:00	8:40~9:00
小競技場	9:00~13:00	8:40~17:00	8:40~12:00

※8月7日(月)14:00~17:00(大競技場・小競技場)練習可能

- (2) コート割り当て

会 場	大競技場							
コート	1~3	4~6	7~9	10~12	13~15	16~18	19~21	22~24
割当県	沖縄	鹿児島	宮崎	熊本	大分	長崎	佐賀	福岡

会 場	小競技場							
コート	1	2	3	4	5	6	7	8
割当県	沖縄	鹿児島	宮崎	熊本	大分	長崎	佐賀	福岡

※7, 8日は, フリーコート(2コート)有り...フリーコートは, 個人戦の選手優先

- 4 専門委員会 (1) 日 時 平成29年8月8日(火) 12:00~13:30
(2) 場 所 『佐賀県総合体育館 研修室』
〒849-0923 佐賀市日の出1-21-15 ☎0952-32-2131
(3) 内 容 ① 一般的事項について(大会運営, 監督会議 他)
② 大会要項等に対しての問題事項について
③ 九州中学校体育連盟・(公財)日本中学校体育連盟への要望
事項等について
④ 決勝トーナメント抽選方法の確認
⑤ その他
(4) 参加者 九州中学校体育連盟卓球競技専門委員(8名)
佐賀県実行委員会

- 5 監督会議**
- (1) 日時 平成29年8月8日(火) 14:00～15:00
- (2) 場所 『佐賀県総合体育館 研修室』
〒849-0923 佐賀市日の出1-21-15 ☎0952-32-2131
- (3) 内容 ① 競技上の注意と確認事項について
② 開会式・団体戦表彰式・閉会式について
③ 選手変更について
④ 大会プログラム及び参加賞の配布
⑤ その他
- (4) 参加者 各県団体出場校監督(及び希望する個人戦監督)
九州中学校体育連盟卓球競技専門委員(8名)
佐賀県卓球協会
佐賀県実行委員会
- 6 宿 泊** 別紙宿泊要項による。
- 7 開・閉会式**
- (1) 開会式 ① 参加者 団体参加校登録全選手(個人戦選手も参加可)
② 選手服装 各校の試合用ユニホーム(ゼッケン付き)
③ 入場隊形 詳細については監督会議にて説明
④ 集合時刻 15:40 集合完了
⑤ 集合場所 『佐賀県総合体育館 小競技場』
- (2) 団体戦表彰式 ① 参加者 男女 団体上位4チーム
② 選手服装 各校の試合用ユニホーム
③ 入場隊形 詳細については監督会議にて説明
④ 集合時刻 最終試合終了後直ちに
⑤ 集合場所 『佐賀県総合体育館 大競技場』
- (3) 閉会式 ① 参加者 個人戦入賞者
(団体戦・個人戦選手も参加可)
② 選手服装 各校の試合用ユニホーム
③ 入場隊形 詳細については監督会議にて説明
④ 集合時刻 最終試合終了後直ちに
⑤ 集合場所 『佐賀県総合体育館 大競技場』
- (4) 開・閉会式及び団体戦表彰式の次第等, 詳細については監督会議にて説明する。
- 8 競技及び進行**
- (1) 団体戦の進行は, 原則2台で行うが, 試合開始後60分すぎて5試合目に入っていない場合は3台で行うことがある。
- (2) 団体戦の決勝トーナメントの抽選は, 次のことに配慮して行う。
- ・ 予選リーグで当たったところは決勝トーナメント1回戦で当たらない。
 - ・ 同県同士が決勝トーナメントで1位になって上がった場合は, 逆ブロックに配置する。
 - ・ 同県同士が決勝トーナメントへ1位と2位になって上がった場合は, 1回戦で当たらないように配置する。
- 9 その他**
- (1) 大会会場内(体育館内)では, 各チームの監督・アドバイザーは, 監督会議にて実行委員会より配布される『監督証』『アドバイザー証』を常時携帯すること。
- (2) 前年度優勝校(県)は 開会式に優勝旗を持参すること。
平成28年度優勝校
男子団体優勝校 中間東 中学校(福岡県)
女子団体優勝校 中間東 中学校(福岡県)
- (3) 開場時間は, 8月8日(火)・9日(水)・10日(木) 8:30とする。